

全事業の概況

1 事業規模

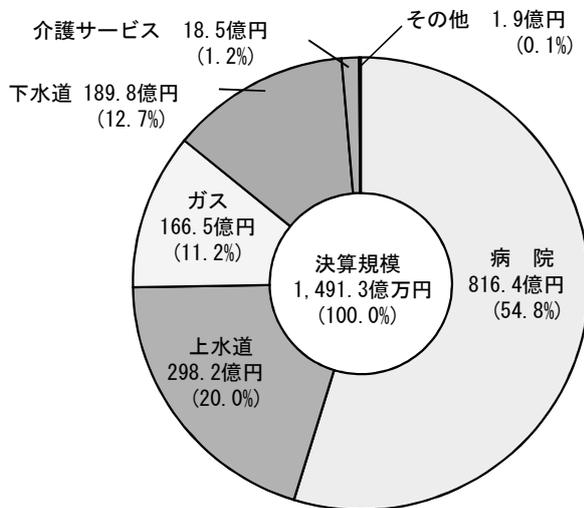
平成27年度の市町および一部事務組合が経営する法適用企業の数、長浜市の上水道事業が長浜水道企業団に統合され、1事業減少し、36事業となった。

事業別では、上水道事業18事業、下水道事業3事業、病院事業9事業、ガス事業1事業、介護サービス事業4事業、その他事業1事業となっている。

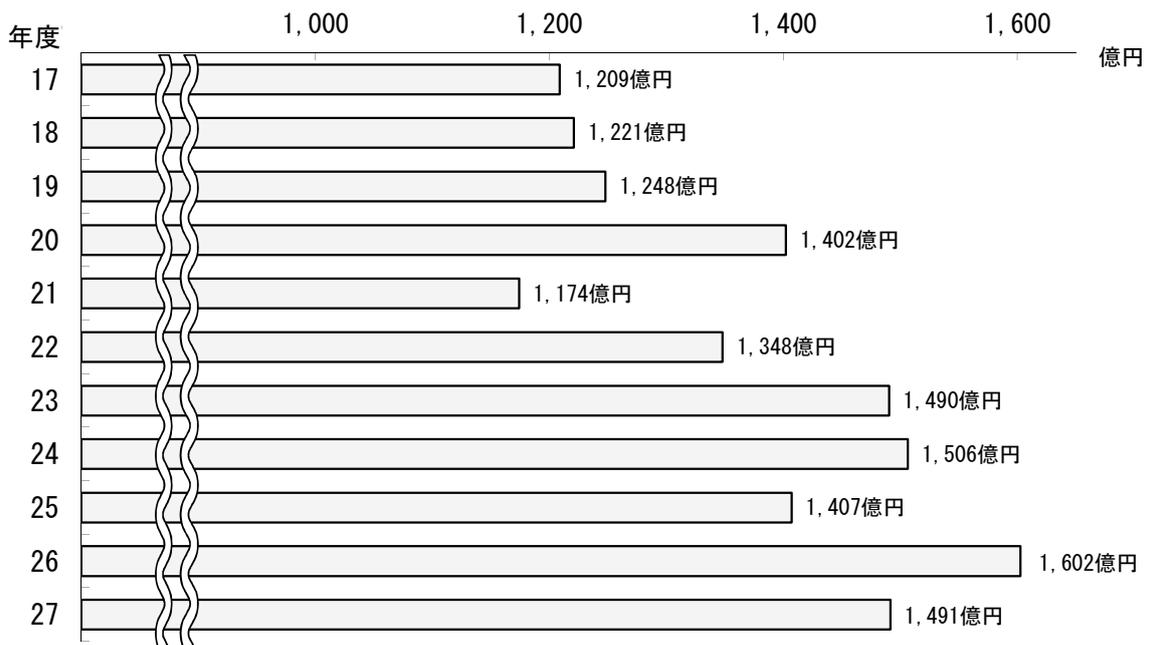
平成27年度の決算規模は1,491億32百万円で、前年度に比べ111億10百万円、6.9%の減少となっている。

第1図 決算規模でみた地方公営企業の状況

※ 決算規模＝総費用－減価償却費
＋資本的支出



第2図 決算規模の推移



2 経営状況

(1) 収益的収支

平成27年度の総収支の状況をみると、黒字事業は29事業（前年度24事業）で全体の80.6%、赤字事業は7事業（前年度13事業）で全体の19.4%となっている。赤字事業の内訳は、病院事業7事業、となっている。

総収益は1,321億62百万円で、前年度（1,399億78百万円）に比べ78億16百万円（5.6%）減少し、総費用は1,317億2百万円で、前年度（1,442億22百万円）に比べ125億20百万円（8.7%）減少している。この結果、純損益（純利益－純損失）は4億60百万円の黒字となり、前年度より47億4百万円収支が改善し、黒字に転じた。また、総収支比率は100.3%と前年度より3.2ポイント上昇している。

収益的収支のうち経常収支の状況をみると、経常収益は1,319億32百万円で前年度（1,369億91百万円）に比べ50億59百万円（3.7%）減少、経常費用が1,290億62百万円で前年度（1,332億57百万円）に比べ41億95百万円（3.1%）減少しており、経常収支比率は102.2%と前年度（102.8%）より0.6ポイント下落している。

第 1 表 収益的収支の状況

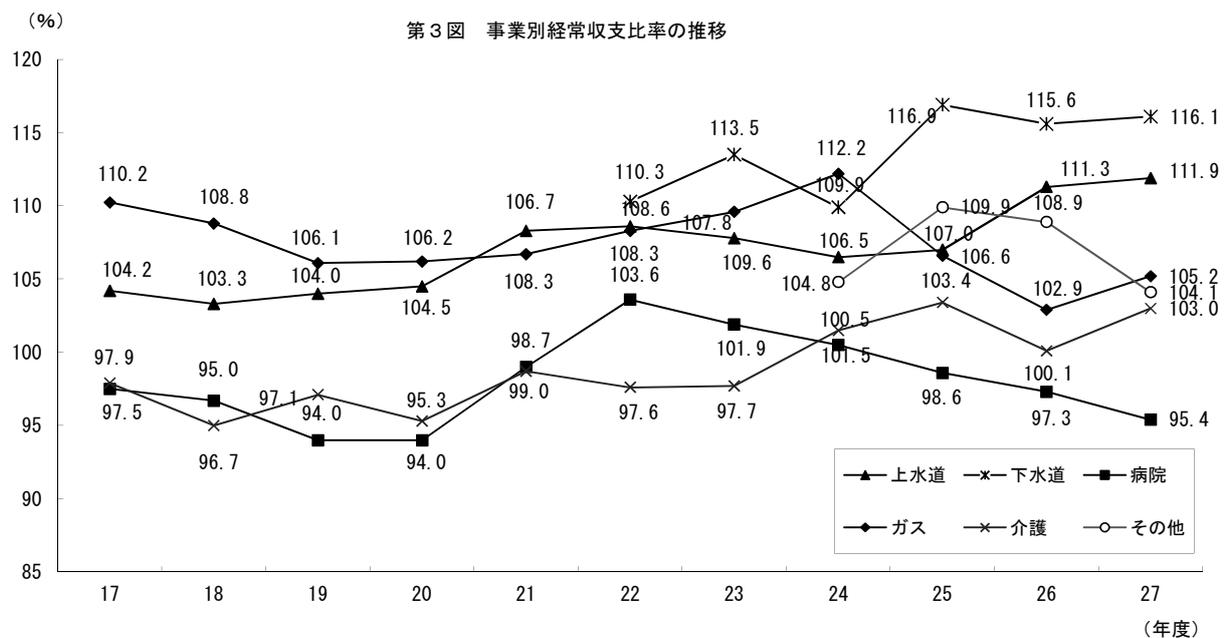
（単位：千円、%）

項目	年度	H26 (A)	H27 (B)	対前年度比較	
				(B) - (A) (C)	(C) / (A)
総 収 益		139,977,506	132,161,953	△ 7,815,553	△ 5.6
経 常 収 益		136,990,691	131,932,270	△ 5,058,421	△ 3.7
営業収益		118,024,142	113,906,980	△ 4,117,162	△ 3.5
営業収益（受託工事収益除く）		117,350,374	113,345,948	△ 4,004,426	△ 3.4
総 費 用		144,221,858	131,702,266	△ 12,519,592	△ 8.7
経 常 費 用		133,257,047	129,061,966	△ 4,195,081	△ 3.1
単年度純利益		6,183,925	6,328,298	144,373	2.3
純損失		10,428,277	5,867,611	△ 4,560,666	△ 43.7
単年度経常利益		6,251,433	6,474,811	223,378	3.6
経常損失		2,517,759	3,603,507	1,085,748	43.1
累積欠損金		37,001,872	39,611,443	2,609,571	7.1
不良債務		-	-	-	-
総収支比率		97.1	100.3	3.2	3.3
経常収支比率		102.8	102.2	△ 0.6	△ 0.6
営業収益 に対する 比率	単年度欠損金比率	8.9	5.2	△ 3.7	△ 41.6
	累積欠損金比率	31.5	34.9	3.4	10.8
	不良債務比率	-	-	-	-
事業数		37	36	△ 1	△ 2.7
単年度欠損金のある事業数		13	7	△ 6	△ 46.2
累積欠損金のある事業数		11	11	0	0.0
不良債務のある事業数		-	-	-	-
赤業 字数の 等の 割合 の割 事合					
単年度欠損金のある事業		35.1	19.4	△ 15.7	△ 44.7
累積欠損金のある事業		29.7	30.6	0.9	3.0
不良債務のある事業		-	-	-	-

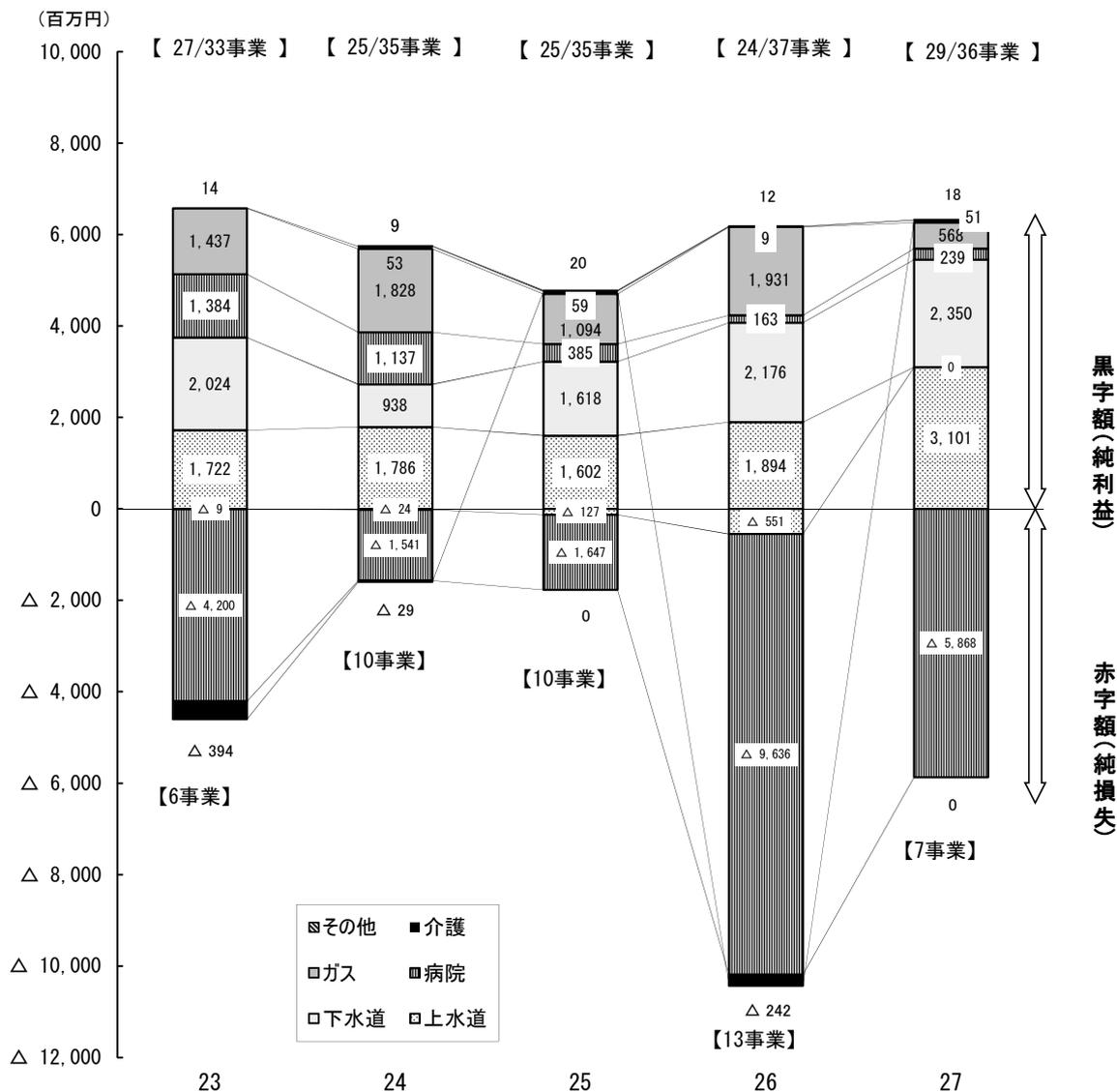
第 2 表 事業別収益的収支の状況

(単位：千円、%)

事業		全事業	上水道	下水道	病院	ガス	介護サービス	その他
項目								
総 収 益		132,161,953	28,993,182	17,048,800	69,382,010	14,678,250	1,842,184	217,527
経 常 収 益		131,932,270	28,963,387	17,048,035	69,217,768	14,678,250	1,817,675	207,155
営 業 収 益		113,906,980	24,185,951	10,624,591	63,464,801	14,161,648	1,372,027	97,962
営業収益 (受託工事収益除く)		113,345,948	24,046,301	10,614,004	63,464,801	13,750,853	1,372,027	97,962
総 費 用		131,702,266	25,892,775	14,698,800	75,010,837	14,109,949	1,790,813	199,092
経 常 費 用		129,061,966	25,877,916	14,685,814	72,584,330	13,949,990	1,764,890	199,026
単 年 度 純 利 益		6,328,298	3,101,407	2,350,000	238,784	568,301	51,371	18,435
純 損 失		5,867,611	-	-	5,867,611	-	-	-
単 年 度 経 常 利 益		6,474,811	3,086,471	2,362,221	236,945	728,260	52,785	8,129
経 常 損 失		3,603,507	-	-	3,603,507	-	-	-
累 積 欠 損 金		39,611,443	65,912	-	38,804,314	-	741,217	-
不 良 債 務		-	-	-	-	-	-	-
総 収 支 比 率		100.3	112.0	116.0	92.5	104.0	102.9	109.3
経 常 収 支 比 率		102.2	111.9	116.1	95.4	105.2	103.0	104.1
営業収益 に対する 比率	単年度欠損金比率	5.2	-	-	9.2	-	-	-
	累積欠損金比率	34.9	0.3	-	61.1	-	54.0	-
	不良債務比率	-	-	-	-	-	-	-
事 業 数		36	18	3	9	1	4	1
単年度欠損金のある事業数		7	-	-	7	-	-	-
累積欠損金のある事業数		11	1	-	8	-	2	-
不良債務のある事業数		-	-	-	-	-	-	-
赤業 字数 等の 割 事合								
単年度欠損金のある事業		19.4	-	-	77.8	-	-	-
累積欠損金のある事業		30.6	5.6	-	88.9	-	50.0	-
不良債務のある事業		-	-	-	-	-	-	-



第4図 収益的収支における黒字額・赤字額の推移



(2) 資本的収支

資本的支出は415億64百万円で、前年度（399億44百万円）に比べ16億20百万円（4.1%）増加している。

その内訳は、企業債償還金（元金）が213億76百万円で全体の51.4%を占め、次いで建設改良費が199億73百万円（全体の48.1%）となっている。

資金的支出に対する財源は、企業債等の外部資金が203億48百万円（資本的支出に対する割合49.0%）、損益勘定留保資金等の内部資金が210億66百万円（同50.7%）となっている。

第 3 表 資本的収支の推移

(単位：千円、%)

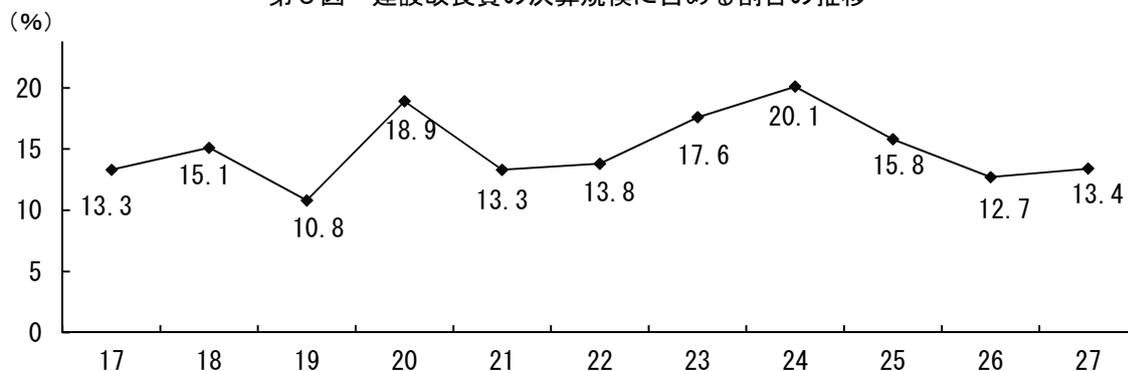
項目	年度	H26 (A)	H27 (B)	対前年度比較	
				(B) - (A) (C)	(C)/(A)
資本的支出					
建設改良費		20,274,788	19,973,189	△ 301,599	△ 1.5
企業債償還金		18,345,744	21,376,477	3,030,733	16.5
その他		1,323,539	214,776	△ 1,108,763	△ 83.8
計		39,944,071	41,564,442	1,620,371	4.1
上部財源					
内部資金		19,018,089	21,065,624	2,047,535	10.8
外部資金		20,925,982	20,348,018	△ 577,964	△ 2.8
企業債		10,961,800	9,878,400	△ 1,083,400	△ 9.9
他会計出資金等		5,842,558	7,432,151	1,589,593	27.2
その他		4,121,624	3,037,467	△ 1,084,157	△ 26.3
計		39,944,071	41,413,642	1,469,571	3.7
差引資金不足		0	150,800	150,800	皆増

第 4 表 事業別資本的収支

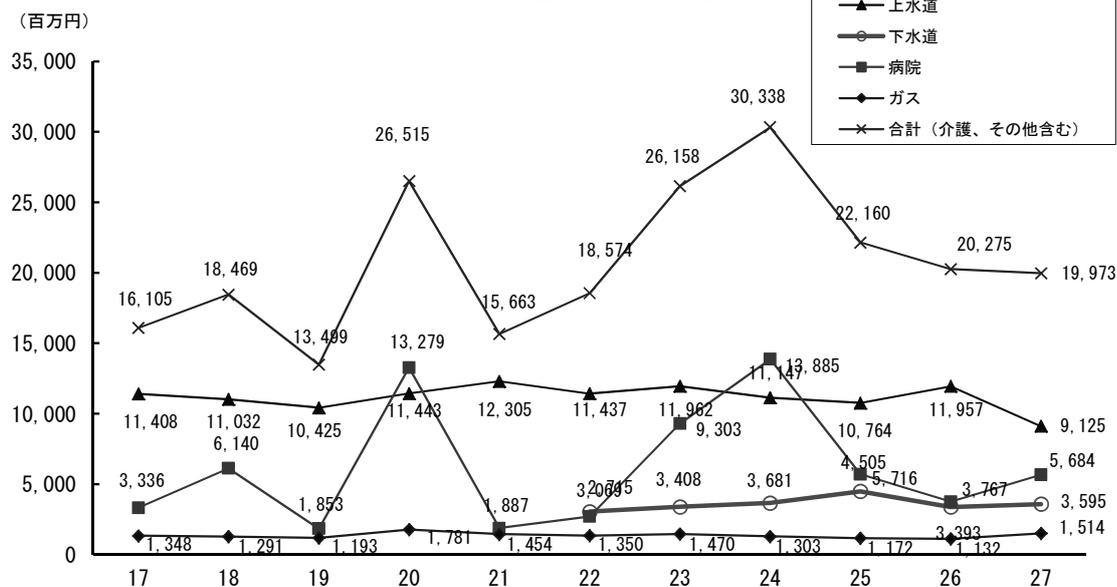
(単位：千円)

項目	事業	全事業	上水道	下水道	病院	ガス	介護サービス	その他
建設改良費		19,973,189	9,125,125	3,595,170	5,683,963	1,513,766	55,165	-
企業債償還金		21,376,477	5,217,794	8,132,921	5,973,776	1,952,873	93,913	5,200
その他		214,776	17,389	-	197,387	-	-	-
計		41,564,442	14,360,308	11,728,091	11,855,126	3,466,639	149,078	5,200
上部財源								
内部資金		21,065,624	8,676,954	5,049,047	4,796,989	2,454,506	82,928	5,200
外部資金		20,348,018	5,532,554	6,679,044	7,058,137	1,012,133	66,150	-
企業債		9,878,400	3,878,300	2,614,700	3,377,200	-	8,200	-
他会計出資金等		7,432,151	578,441	3,218,756	3,597,004	-	37,950	-
その他		3,037,467	1,075,813	845,588	83,933	1,012,133	20,000	-
計		41,413,642	14,209,508	11,728,091	11,855,126	3,466,639	149,078	5,200
差引資金不足		150,800	150,800	-	-	-	-	-

第 5 図 建設改良費の決算規模に占める割合の推移



第6図 建設改良費の推移



3 料金収入

平成27年度の料金収入は1,083億74百万円で、前年度（1,126億87百万円）に比べ43億13百万円（3.8%）減少している。

料金収入の大きい主な事業は、病院事業が594億92百万円（料金収入の54.9%）で最も大きく、次いで上水道事業234億69百万円（同21.7%）、ガス事業141億62百万円（同13.1%）となっており、これら3事業で89.7%を占めている。

なお、総収益に占める料金収入の割合は82.0%（前年度80.5%）となっており、総収益に占める料金収入の割合が大きな事業は、ガス事業で96.5%（同89.7%）と最も大きく、次いで病院事業で85.7%（同83.7%）となっている。

第5表 事業別料金収入の推移

(単位：千円、%)

項目	年度		対前年度比較	
	H26 (A)	H27 (B)	(B) - (A) (C)	(C)/(A)
上水道	23,274,526 (79.4%)	23,468,625 (80.9%)	194,099	0.8
下水道	9,791,256 (58.7%)	9,817,976 (57.6%)	26,720	0.3
病院	60,096,554 (83.7%)	59,492,281 (85.7%)	△ 604,273	△ 1.0
ガス	18,072,763 (89.7%)	14,161,594 (96.5%)	△ 3,911,169	△ 21.6
介護サービス	1,372,226 (75.7%)	1,351,941 (73.4%)	△ 20,285	△ 1.5
その他	79,831 (38.7%)	81,963 (37.7%)	2,132	2.7
計	112,687,156 (80.5%)	108,374,380 (82.0%)	△ 4,312,776	△ 3.8

※ () 内の数値は、総収益に占める料金収入比率

4 企業債現在高

平成27年度末における企業債の現在高は2,526億76百万円で、前年度（2,639億84百万円）に比べ113億8百万円（4.3%）減少している。

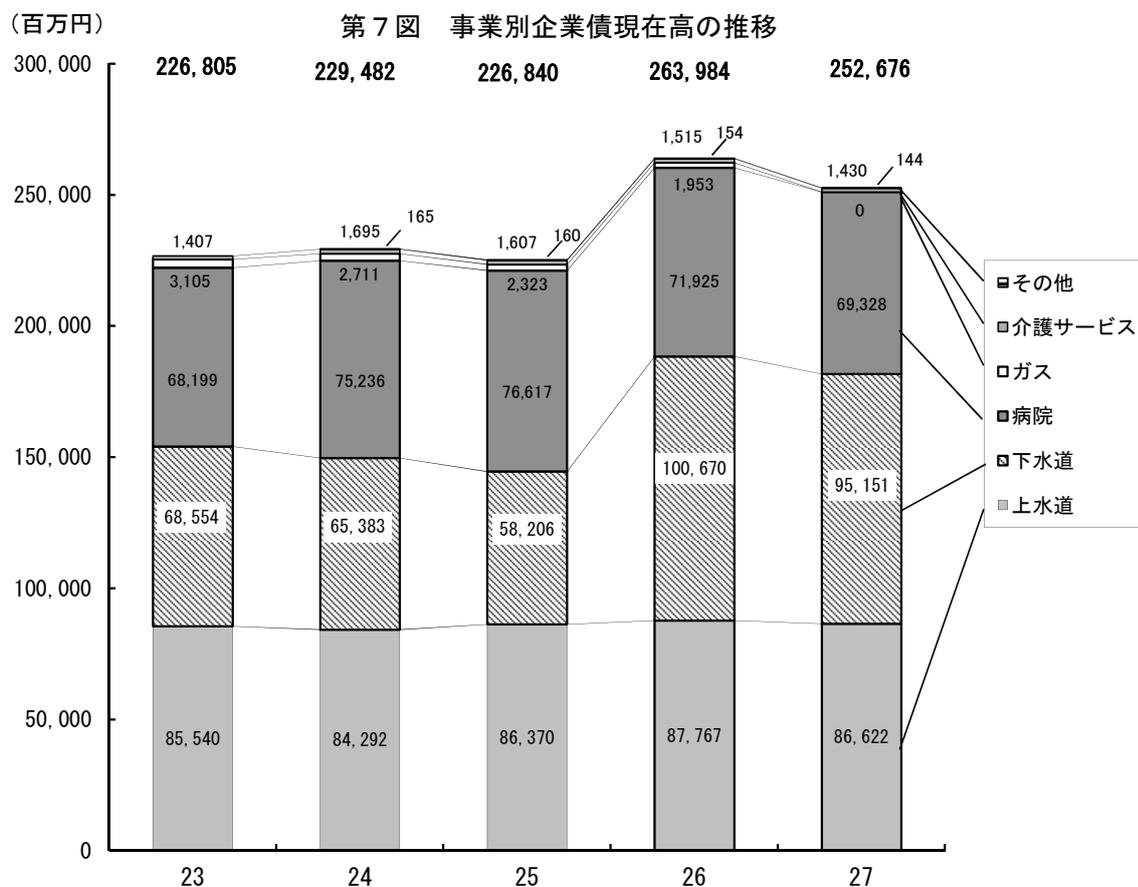
企業債現在高が大きい主な事業は、下水道が951億51百万円（全体の37.6%）で最も大きく、次いで上水道事業866億22百万円（同34.3%）、病院事業693億28百万円（同27.4%）となっており、これら3事業で99.4%を占めている。

第 6 表 事業別企業債残高の推移

（単位：千円、%）

項目	年 度		対前年度比較	
	H26 (A)	H27 (B)	(B) - (A) (C)	(C)/(A)
上 水 道	87,767,165	86,622,176	△ 1,144,989	△ 1.3
下 水 道	100,669,644	95,151,424	△ 5,518,220	△ 5.5
病 院	71,924,699	69,328,122	△ 2,596,577	△ 3.6
ガ ス	1,952,873	0	△ 1,952,873	皆減
介護サービス	1,515,323	1,429,608	△ 85,715	△ 5.7
その他	154,057	144,857	△ 9,200	△ 6.0
計	263,983,761	252,676,187	△ 11,307,574	△ 4.3

第 7 図 事業別企業債現在高の推移



5 他会計繰入金

地方公営企業に対しては地方公営企業法等に基づき他会計からの繰入れが行われており、平成27年度繰入額は173億14百万円で、前年度（163億9百万円）に比べ10億5百万円（6.2%）増加している。

この内訳をみると、収益的収入への繰入金が98億82百万円、資本的収入への繰入金が74億32百万円となっており、前年度に比べ収益的収入への繰入れは5億84百万円（5.6%）減少しており、資本的収入への繰入れでは15億90百万円（27.2%）増加している。

繰入額が大きい主な事業は、病院事業が86億90百万円（全体の50.2%）で最も多く、次いで下水道事業69億36百万円（同40.1%）となっている。

第 7 表 事業別他会計繰入金

(単位：千円、%)

年度 項目	H26 (A)	H27 (B)	対前年度比較	
			(B) - (A) (C)	(C)/(A)
上水道	1,330,310	1,146,758	△ 183,552	△ 13.8
下水道	5,386,423	6,935,822	1,549,399	28.8
病院	9,126,121	8,690,307	△ 435,814	△ 4.8
ガス	7,465	7,578	113	1.5
介護サービス	356,443	431,671	75,228	21.1
その他	101,980	101,751	△ 229	△ 0.2
計	16,308,742	17,313,887	1,005,145	6.2

第 8 表 収益的収入への他会計繰入金

(単位：千円、%)

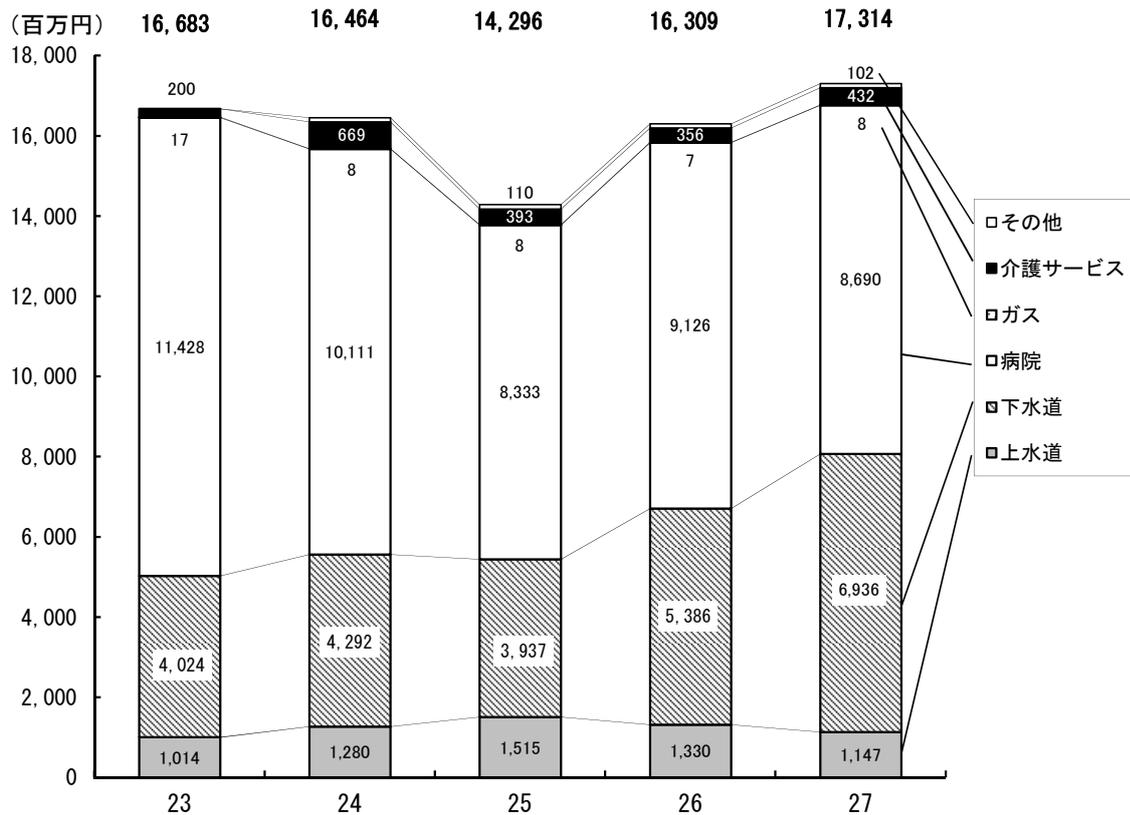
年度 項目	H26 (A)	H27 (B)	対前年度比較	
			(B) - (A) (C)	(C)/(A)
上水道	718,437	568,317	△ 150,120	△ 20.9
下水道	3,547,210	3,717,066	169,856	4.8
病院	5,771,834	5,093,303	△ 678,531	△ 11.8
ガス	7,465	7,578	113	1.5
介護サービス	319,258	393,721	74,463	23.3
その他	101,980	101,751	△ 229	△ 0.2
計	10,466,184	9,881,736	△ 584,448	△ 5.6

第 9 表 資本的収入への他会計繰入金

(単位：千円、%)

年度 項目	H26 (A)	H27 (B)	対前年度比較	
			(B) - (A) (C)	(C)/(A)
上水道	611,873	578,441	△ 33,432	△ 5.5
下水道	1,839,213	3,218,756	1,379,543	75.0
病院	3,354,287	3,597,004	242,717	7.2
ガス	-	-	-	-
介護サービス	37,185	37,950	765	2.1
その他	-	-	-	-
計	5,842,558	7,432,151	1,589,593	27.2

第8図 他会計繰入金の推移



6 累積欠損金

累積欠損金とは、営業活動によって欠損を生じた場合に、繰越利益剰余金、利益積立金、資本剰余金等により補填が出来なかった各事業年度の損失（赤字）額が累積されたものである。

平成27年度末において累積欠損金を有する事業数は11事業である。

また、累積欠損金の額は396億11百万円で、前年度（370億2百万円）に比べ26億9百万円（7.1%）増加している。

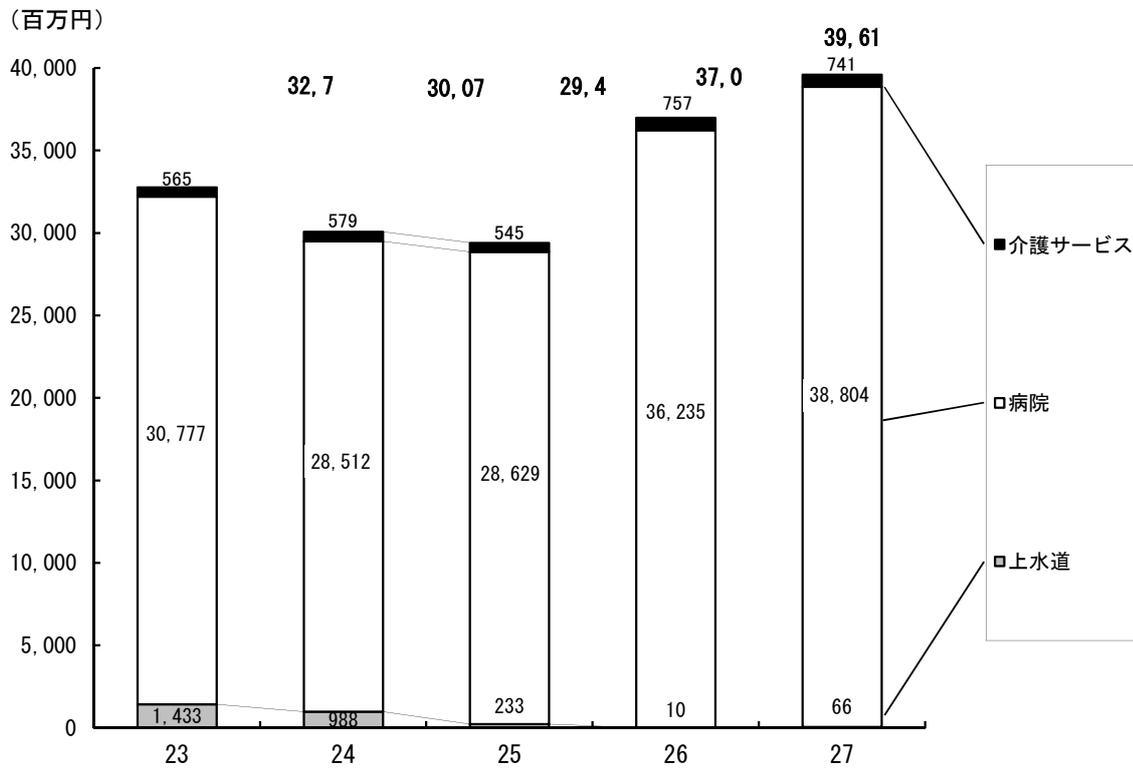
累積欠損金を有する事業の占める割合が大きい事業は、病院事業が8事業で388億4百万円（累積欠損金合計額の98.0%）を占めている。

第10表 累積欠損金の状況

(単位：千円、%)

項目	年度		対前年度比較	
	H26 (A)	H27 (B)	(B) - (A) (C)	(C)/(A)
上水道	9,683	65,912	56,229	580.7
下水道	-	-	-	-
病院	36,235,349	38,804,314	2,568,965	7.1
ガス	-	-	-	-
介護サービス	756,810	741,217	△ 15,593	△ 2.1
その他	-	-	-	-
計	37,001,842	39,611,443	2,609,601	7.1

第9図 累積欠損金の推移



7 不良債務

不良債務とは、貸借対照表日現在において、流動負債（建設改良の財源に充てる企業債を除く※）の額が流動資産の額（翌年度へ繰り越される支出の財源充当額を差し引いた額）を超える額である。

平成27年度末において不良債務を有する事業数は、昨年度に引き続き、ゼロであった。